

議員提出議案第2号

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

この議案を別紙のとおり提出する。

平成28年10月12日

安田優子

伊藤保

坂野経三郎

森雅幹

福田俊史

上村忠史

内田博長

浜崎晋一

前田八壽彦

広谷直樹

澤紀男

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

我が国の最大の政治課題は、東京への一極集中を是正し、若い世代が地方で就労し、安心して結婚・子育てができる環境を整え、人口減少を食い止める地方創生であり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となっている。

また、地方議会は、今まで以上に住民の負託と信頼に応えることが求められており、社会の変化に柔軟に対応し、地域の特性に即した地域課題の解決を目指すとともに、住民に対する説明責任を果たし、自ら議会機能の向上に努めるのみならず、議員個人としても研鑽を積む必要がある。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙では、道府県議会議員選挙の平均投票率が過去最低となったほか、無投票当選者の割合が高くなるなど、地方議会に対する住民の関心の低さが問題となっている。

こうした中、法改正による選挙権年齢の引下げに伴い、若者に対して政治への関心を高めるための啓発活動の更なる充実強化を図るとともに、議員を志す新たな人材の確保が急務である。

優秀な人材を確保し、安心して議員活動に専念できるようにするためには、国民年金のみとなっている地方議員の社会保障の充実を図り、年金制度を時代に相応しいものとするのが不可欠である。

よって、国においては、地方議会議員の年金制度廃止に際して衆参両院総務委員会が付した附帯決議を踏まえ、国民の幅広い政治参加や、地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成 年 月 日

鳥 取 県 議 会

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣 様
財 務 大 臣
総 務 大 臣
厚 生 労 働 大 臣